

ミャンマーのサイクロン被災者支援

保健省副大臣が謝意

来岡しAMD Aなど訪問

今年5月、ミャンマー

を襲ったサイクロン

「ナルギス」被災者支

援にあたった国際医療

救済団体「AMD A」

(岡山市)とNPO法

人「日本・ミャンマー

医療人育成支援協会」

(同)に謝辞を伝える

ため、ミャンマー保健

省のバイン・ソウ副大

臣、中央ミャンマー医

学研究所のトゥン・ナ

イン・ウー所長ら同国

の医療関係者4人が20

日、来岡した。24日ま

で滞在し、ミャンマー

の医療機関などと協定

を結んでいる岡山大や

県立一宮血液センター

などを訪問する予定。

一行が訪れたAMD

A本部では菅波代表

らが出迎え、災害で亡
くなった犠牲者に共に
黙とうをささげた。菅



あいさつするバイン・ソウ副大臣(中)とAMD A
菅波代表(左)、育成支援協会の岡田理事長(右)

波代表は「医療チーム
を迎えてくれて感謝し
ている。相互扶助とい
う考えに基づいて、援
助を実施しました。お
互いに必要な時は助け
合いましょう」と話し
た。バイン・ソウ副大
臣も「AMD Aの活動
は良く知っている。こ
の度は本当にありがと
うございました。二度
と起きてほしくない
が、今後もし災害が発
生した場合は共に協力
し合いたい」と応じた。

この日、副大臣らは
育成支援協会理事長で
岡山大名誉教授の岡田
茂さんと、ミャンマー
医療関係者の研修を受
け入れている岡山大を
訪問。同大では、ミヤ
ンマーの医療教育シス
テムについてのディスカ

ンマー医学研究所のキ
ン・ピョン・チ所長が
「(同大と共同で進め
ている)C型肝炎予防
事業などが着実に成果
を上げている」と報告
した。

【石戸諭】